

## 令和7年度フェムケア SAGA 推進事業業務委託仕様書案

### 1 事業の目的

ライフステージにより変化する女性の心と体について職場の理解を深め、働きたい女性がモチベーション高くいきいきと働き続けることができる機運を醸成するため、フェムテック、フェムケア等の新たなサービスも活用し、県内企業における女性の健康課題への理解促進を図り、働く女性の健康課題に起因する望まない離職等を防ぎ、女性活躍が推進され、女性が自分らしく充実した人生を送ることのできる社会の実現を目指す。

### 2 実施内容

#### ① ミニフェスタ（フェムケア SAGA mini）の開催

##### ア)地域別

- ・目的：商工会関係者（指導主任等）を中心に、企業経営層等に女性活躍の必要性和健康課題に対する企業や周囲の理解と取組を促す
- ・回数：2回  
アーカイブ配信を行うこと
- ・会場：鳥栖市及び武雄市を想定
- ・対象：企業経営層、商工会関係者など
- ・定員：各50名程度
- ・内容：セミナー、グループディスカッション、フェムテックフェムケアサービスの紹介ブース、生理痛体験

##### イ) 経営層向け

- ・目的：県実施の経営者セミナー等と連携し、女性の健康課題への理解とフェムケア等の福利厚生について理解を深める
- ・回数：1回
- ・会場：アバンセホール ホワイエ（佐賀市天神3丁目2-11）を想定
- ・定員：100名程度
- ・内容：生理痛体験、フェムテックフェムケアサービスの紹介ブース

##### 留意点

- ・セミナーについては、一方的な講義形式ではなく、受講者同士が意見交換できる場を設けるなど、参加型のセミナーになるよう工夫すること。
- ・アーカイブ配信について、視聴者視点に立ち、キャプションの作成を含む編集を行うこと。
- ・アンケート回収率が高まるような取り組みを実施すること。
- ・参加者募集の際は、手話通訳及び車いす席の希望を取ること。（希望があれば手配すること）

## ② 先進取組モデル構築

企業の取組段階やニーズにあわせ、幹部職員向け生理痛体験研修、産婦人科医による女性社員オンライン相談サービスの試用、職場内ワーキンググループへのコンサルタント支援などに取り組む意欲のある県内の企業を先進取組モデルとして選定し、今後の展開を図る

### ア) 生理痛体験出前講座の実施（2回程度）

経済団体の会合や、経営層、商工団体等の幹部が集まる場に生理痛体験の出前講座を実施し、理解促進、モデル選定へ協力依頼を行う

### イ) モデル企業選定、サービス提供

女性の健康課題への理解促進を図り、働く女性の健康課題に起因する望まない離職等を防ぎ、女性活躍を推進する意欲のある企業を募集、選定し、企業の取組段階やニーズにあわせた、女性の健康課題解決に関するサービスの提案、提供を行う

・モデル企業選定件数：6件程度

・サービス内容想定：幹部職員向け生理痛体験研修

産婦人科医による女性社員オンライン相談サービスの試用  
職場内ワーキンググループへのコンサルタント支援

など

### ウ) モデル企業実施効果結果報告

フェムケア等の取組効果やモデル企業の取組結果をまとめ、パワーポイント等、外部に公表できる形で作成し提出する

※サービス選定にあたっては、企業にヒアリングを行い、適したサービスの提案を行い、サービスを利用する時期、期間についても調整を行うこと。

※モデル企業1件につき、複数のサービスを利用することも可能とすること。

※サービスの提供に係る費用についても本事業委託料に含むこと。

※サービス実施前後には、実施企業の従業員にアンケートを実施し、実施効果に関するレポートを作成し、モデル企業にフィードバックを行うこと。

※モデル企業の選定にあたっては、県事業において事例発表等に協力すること及び実施状況の写真の提供等広報に協力することを条件とすること。

## ③ アンケート実施集計分析

①のミニフェスタ参加者へのアンケートの実施と集計を行うこと。また、佐賀県が別途実施する意識調査の集計結果とあわせて、佐賀県が取り組むべき女性活躍課題について分析を行うこと。

④ 今後の事業提案

③の分析結果及び、民間企業の専門家ヒアリング、県内企業女性社員へのヒアリング及び社会情勢、専門的知見を加味し、今後事業の提案を行うこと。